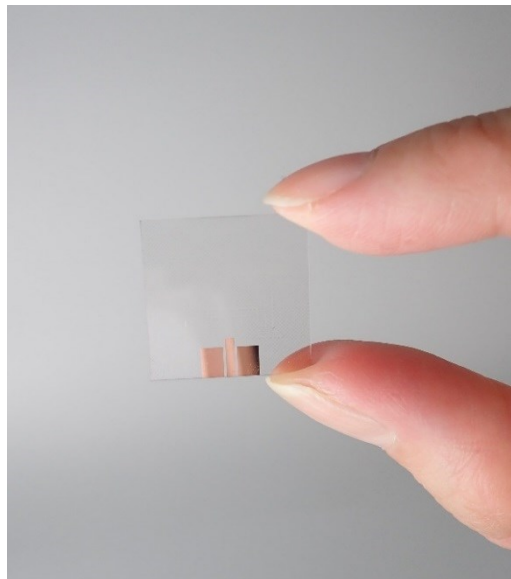


**AGC、5G向け合成石英ガラスアンテナを開発**  
～超低損失と優れたデザイン性を実現～

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）は、伝送損失が低くて透明な、5G<sup>※1</sup>向け合成石英ガラスアンテナの開発に成功しました。当社は今後、車載用や室内外用アンテナ等での実用化に向けた研究開発を進め、2019年からサンプル提供を開始します。

あらゆるモノがインターネットに接続するIoTの時代を迎え、2020年頃から5Gの運用開始が見込まれており、28GHz帯以上の高周波数帯を利用するアンテナ用基板には、伝送損失の低い材料が求められています。そこでAGCは、伝送損失が極めて低く、周波数28GHz帯以上を利用する機器デバイスやインフラに最適なアンテナの開発を進めてきました。

今回開発した合成石英ガラスアンテナは、28GHz帯向けとして当社が開発したアンテナ設計技術を、当社の合成石英ガラスAQに適用させることにより、超低伝送損失<sup>※2</sup>特性を実現しています。また、独自の微細加工を行うことによりアンテナパターンを透明化することに成功。視認エリアへ設置しても美観や景観を損なわず、視界の遮りを極力抑えることができることから、車載用や室内外用といった分野において最適なアンテナとなる可能性があります。



今回開発した合成石英ガラスアンテナ

AGCグループは、長期経営戦略「2025年のありたい姿」において、モビリティおよびエレクトロニクス事業を戦略事業と位置付けています。なかでも5Gの実用化を大きな事業機会と捉えており、これまでコネクテッドカー向けオンガラスアンテナや既存窓を基地局化できるガラスアンテナの開発、プリント基板用材料フッ素樹脂の生産増強、米国企業のプリント基板材料リジッドCCL（銅張積層板）事業部門の買収などに取り組んできました。今後も長年培ったガラス・電子・化学品・セラミックスの技術を複合化させ、次世代高速通信技術の発展に貢献すると共に、積極的に事業を拡大していきます。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

(担当：太田 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))

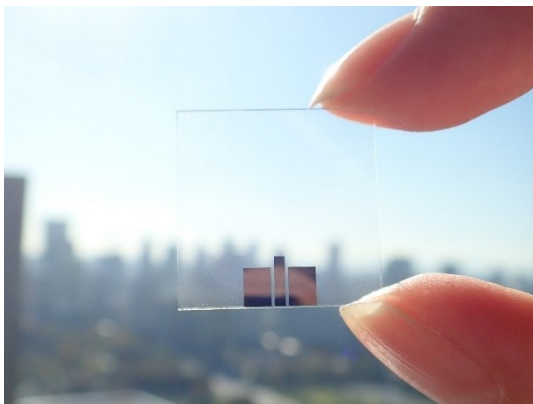
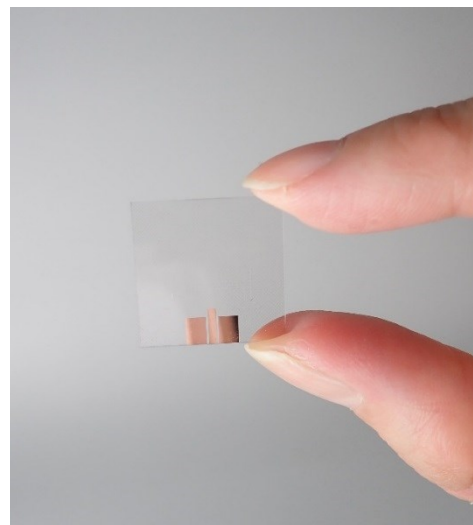
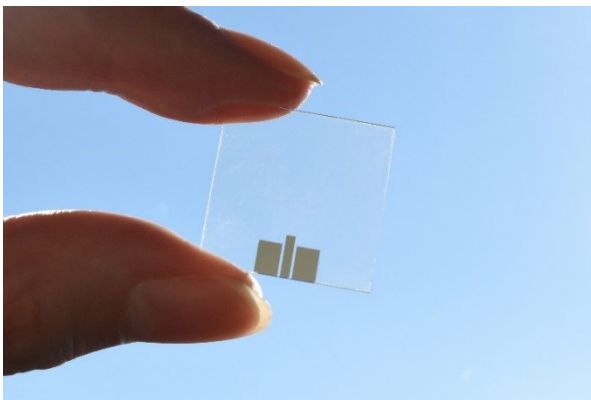
—注釈—

- ※1 第5世代移動通信システムのこと。「高速大容量」「超高速信頼性・低遅延」「超大量接続」が要求特性。
- ※2 通信線路上に流れる電気信号の劣化度合いが極めて低いこと。

—参考—

## ■画像ダウンロード

合成石英ガラスアンテナのサンプル写真



上記の画像は、下記 URL 先または QR コードの読み取りによりダウンロードいただけます。

<https://agc2.ent.box.com/v/galssantenna>



※画像はご自由にご使用ください。

※ご使用の際はクレジット「画像提供：AGC」を入れてください。

---

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

(担当：太田 TEL: 03-3218-5603 E-mail: [info-pr@agc.com](mailto:info-pr@agc.com))